令和6年度 第1回

宇都宮市文化財保護審議委員会

日 時;令和6年8月7日(水)午前10時30分~正午

場 所;宇都宮市役所 13階 教育委員室



宇都宮市文化財保護審議委員会

会議次第

1 開 会

2 議事

(1) 宇都宮市指定文化財の指定に係る諮問について「木造聖観音立像」

資料1~3

「下砥上のウメ」

資料4~6

- 3 報 告
 - (1) 令和6年度の主な文化財関係事業について

資料7~8

- 4 その他
- 5 閉 会

宇都宮市文化財保護審議委員会委員名簿

部会名	氏 名	役職名等	備考
第1部会 絵 画	大澤慶子	文星芸術大学 教 授	
影 刻 工芸品 書 跡	本田 論	根津美術館 第二課長	
第2部会	齋藤 恒夫	栃木県考古学会 会 員	
考古資料 史 跡	*** ** **** 梁木 誠	栃木県考古学会 顧 問	
第3部会 歴史資料	たかやま けいこ	宇都宮大学 准教授	
	大嶽 浩良	栃木県歴史文化研究会 顧 問	
第4部会	林光武	栃木県生物多様性 アドバイザー	
天然記念物	*************************************	宇都宮大学 准教授	
第5部会 無形文化財	小川聖	宇都宮伝統文化連絡協議会 会 長	
民俗文化財 建 造 物	大嶽陽徳	宇都宮大学 助 教	

2 議事

(1)宇都宮市指定文化財の指定について

ア 諮問書 「木造聖観音立像」<u>資料1</u>のとおり 「下砥上のウメ」<u>資料4</u>のとおり

イ 諮問の取り扱いについて

当該諮問については、宇都宮市文化財保護審議委員会として受理し、調査・審議を行うものとする。

ウ 調査・審議の方法について

諮問に係る物件については、専門調査部会において調査し、調査結果を宇都宮 市文化財保護審議委員会へ報告する。

諮問に係る物件が、宇都宮市指定文化財に指定することが適当か否かは、専門 調査部会の調査結果を受けて、宇都宮市文化財保護審議委員会で審議する。



宮文都第217-1号 令和6年6月4日

宇都宮市文化財保護審議委員会 委員長 大嶽 浩良 様

宇都宮市長 佐 藤 栄 きにき (魅力創造部文化都市推進課扱を)

字都宮市指定文化財の指定について (諮問)

下記の事項について, 宇都宮市指定文化財指定に係る調査のため, 宇都宮市 文化財保護審議委員会へ諮問いたします。

記

1 対象文化財

名 称	員数	所 在 地	所 有 者
上生即知立古梅	4 667	空烟空 志结为即Ⅲ 1172 恶地	宇都宮市徳次郎町1173番地
木造聖観音立像	工利区	宇都宮市徳次郎町 1173 番地	徳次郎西根自治会

2 諮問の理由

本像は, 徳次郎西根自治会が所有するもので, 徳次郎西根公民館西側堂内に 安置されている。

像高が 149.8 cmの一木造の彫刻作例である。手首先や足先などは後補とみられるが、ボリュームある頭体部や構造技法の特徴などから、平安時代前期に 遡る可能性があり、詳細調査のうえ年代比定の必要がある。平安前期に遡ることが判明すれば、宇都宮や地域の歴史の上でも重要な歴史資料となる作例である。

今回所有者より、宇都宮市指定文化財指定申請書が提出され、上記のとおり 文化財として重要であることから諮問するもの。

【添付資料1】付近位置図及び案内図

位置図



案内図



【添付資料2】写真





聖観音立像が保管されているお堂

聖観音立像上部



聖観音立像下部



宮文都第384-1号 令和6年6月10日

宇都宮市文化財保護審議委員会 委員長 大嶽 浩良 様

宇都宮市長 佐 藤 栄 十 (魅力創造部文化都市推進課扱

宇都宮市指定文化財の指定について(諮問)

下記の事項について、宇都宮市指定文化財指定に係る調査のため、宇都宮市 文化財保護審議委員会へ諮問いたします。

記

1 対象文化財

名 称	員数	所 在 地	所 有 者
TITLOG	1 -1-		
下砥上のウメ	14		

2 諮問の理由

本ウメは、下砥上町の が所有するものであり、自宅敷地内南西に位置している。

本ウメは東西枝張約 10m, 南北枝張約 10m, 胸高周囲約 3.2mであり, 高さ2mのところで二股に分かれている。樹勢も良く, 枝の末端まで芽が出ており, 枯等もほぼ見られない。

胸高周囲 3mを超すウメの巨樹は極めて稀であり、天然記念物に指定して保護・保存をする価値があるといえる。

今回所有者より、宇都宮市指定文化財指定申請書が提出され、上記のとおり文化財として重要であることから諮問するもの。

【添付書類1】付近案内図及び位置図

所在地:







全景写真(北から)







地表約2mで2股に分かれている(南から)



胸高周囲 3.25m

1 令和6年度文化財関係年間事業計画について

(1) 令和6年度 文化財関係年間事業計画

(2) 10 111 0 1 /2 /2	化灼 舆体中间争未可				
1 文化財調査員活動	2 文化財保護審議 委員会活動	3 文化財の調査	4 文化財の維持・管理	5 文化財の活用・啓発	
(1)会議	(1)会議(期日) 第1回 8月7日	(1) 指定文化財・認定建造物・登録 文化財候補物件の調査		(1) 飛山城史跡公園・とびやま歴史 体験館の活用事業	(12) うつのみや新発見伝 ・近年の発掘調査結果等を公開
第1回 5月14日 第2回 10月3日 (予定)	第2回 未定 (2)専門調査部会	(2) 指定文化財現況確認調査	(2)飛山城史跡公園・とびやま歴 史体験館の管理運営	(2) 歴史文化財活用ネットワークの整備 ・「宇都宮の歴史と文化財」ホーム	(13)文化財普及啓発用出版物の発刊 ・文化財年報
(2) 視察研修	・各部会とも年 間3回程度実	(3) 埋蔵文化財包蔵地における土木 工事等に係る取り扱い		ページの管理・運営,メールマガ ジンの配信	・各種文化財関係パンフレット
10月3日(予定) ※第2回会議後に実施	施の予定	(4) 埋蔵文化財の発掘調査	(4) 瓦塚古墳群の維持・管理	・宇都宮まちかど情報マップによる 市内文化財の普及啓発	全史協
(3) 調査		(5) 埋蔵文化財の整理・報告 (整理・報告書作成, とびやま歴史体験館)	(5) 塚山古墳群の維持・管理 (6) 上神主・茂原官衙遺跡の保存・整備	(3) うつのみや遺跡の広場の活用事業・キスゲまつり	・第59回大会 宮城県多賀城市 (10月9日~10月11日)
・埋蔵文化財包蔵地 (遺跡)の現況確認		(6) 重要遺跡に関する資料の収集	(7) 旧篠原家住宅の管理・運営	・ニッコウキスゲ写真展 ・夏休み体験学習(土器作り等)	関東地区史協
・指定文化財の現況 確認		・ 宇都宮城跡関連資料・ 多気城跡関連資料・ 上神主・茂原官衙遺跡関連資料	(8)上河内民俗資料館の管理・運営	(4) 文化財の学校利用推進 ・郷土資料,文化財の貸出	・令和6年度大会 栃木県宇都宮市(7月9日)
・文化財表示板の 現況確認		上计上 次亦日间愿则为任复约	(9) 指定・認定文化財の修復 ・オオバボダイジュ樹勢回復事業 ・上籠谷のフジ保護増殖事業	・教科,総合学習等の支援 ・社会科補助資料 「うつのみやの空襲」配布	栃木県史協 ・令和6年度大会 下野市(8月予定)
・新物件の発見			・御蔵山古墳環境整備事業・原坪屋台収蔵庫修繕事業・本郷町の人形山車収蔵庫建設事業	(5) 旧篠原家住宅の活用事業 ・雛人形の展示	(15)宇都宮伝統文化継承事業 ・伝統文化フェスティバルの実施
・文化財関係 資料調査			(10) 天然記念物の維持管理	初市夜間特別公開等 ・展示・イベントのための施設貸出し	(10月5日 ろまんちっく村)
• 課題別一斉調査			(11) 文化財表示板の維持・管理	(6) 宇都宮城址公園ガイダンス施設の運営 ・映像コンテンツの運用	(16)宮っ子伝統文化体験教室
			(12) 説明板・囲柵等の修理	(7) 上河内民俗資料館の活用事業	(17)宇都宮学研修 ・市内小中学校教員対象
			(13) 補助金の交付 ・指定文化財保存・修理 ・指定文化財保存愛護団体	・雛人形の展示・ミニ門松作り等	(18) 歴史文化基本構想の推進 ・「宇都宮市文化財保存活用地域計画」の策定
			(14) 文化財防火デーに伴う文化財	(8) 文化財施設スタンプラリー	(令和6年度まで)
			火災消防訓練及び指定文化財予 防査察の実施	(9) 文化財表示板の活用・整備	(19) 日本遺産を通じた大谷石文化の 魅力発信事業
			・消防訓練 日時:令和7年1月28日 午後 2:00(予定)	(10) 文化財めぐりの実施 (11) 京都京本本仏界 ドランフ (21)	(20)「大谷の奇岩群と採石産業の 文化的景観」重要文化的景観選定
			場所:徳次郎智賀都神社 (徳次郎町2478)	(11) 宇都宮市文化財ボランティア協 議会との連携	記念講演会 (10月5日 大谷コネクト)
			・予防査察 日時:1月下旬~ 地域:宇都宮南部地区		
			(15) 市民遺産制度の運用		

【民間開発に伴う発掘調査】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	調査の原因調査面積 備 考
1 大関台遺跡・大関高塚群	-												■産業団地建設のため 20.53ha 奈良平安時代の集落跡,近世の塚
【試掘・確認・立会調査】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
1 民間開発に伴う調査													■確認調査及び工事立会調査(令和4年度実績:93件→令和5年度実績:75件)
2 開発事業者との調整													開発部局及び民間開発事業者との協議・調整 (令和4年度実績:照会件数 5,414件→令和5年度実績:照会件数 5,595件)
【整理・報告書作成】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	調査の原因作業内容作業場所
1 小屋原遺跡Ⅱ													市道建設のため 遺物・図面整理、報告書作成 とびやま歴史体験館
【史跡等の保存・整備】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	業 務 内 容
1 上神主・茂原官衙遺跡													■保存整備委員会, 史跡維持管理